記者発表資料

平成21年3月31日
釜石港湾事務所
大船渡港振興協会
大船渡港物流強化促進協議会

大船渡港 永浜地区 岸壁（－13m）
完成記念式典の開催について

大船渡港永浜地区において整備を進めて参りました岸壁（－13m）は、平成21年3月をもって完成し、4月から利用可能な状態となります。
4月初旬の第一船接岸と工事完成を記念し、下記のとおり式典を開催致します。

記

実施日：平成21年4月10日（金）

出席者：港湾関係者、地元関係者、行政関係者ほか

〈第1部〉第一船接岸記念式典（荒天の場合は第2部へ繰入れ）
場所：大船渡港永浜地区岸壁
時間：15:00～15:30
内容：第一船接岸記念セレモニー、試験荷役の概要説明

〈第2部〉工事完成式典 ～ 工事完成説明会 ～
場所：大船渡プラザホテル（大船渡市大船渡町字茶屋前34－5）
時間：16:00～17:00
内容：工事経過報告

主　催：国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所
大船渡港振興協会、大船渡港物流強化促進協議会

後　援：岩手県

添付資料：会場位置図、岸壁築造の流れ、整備効果、試験荷役の概要

〈発表記者会：岩手県政記者会、大船渡記者クラブ〉

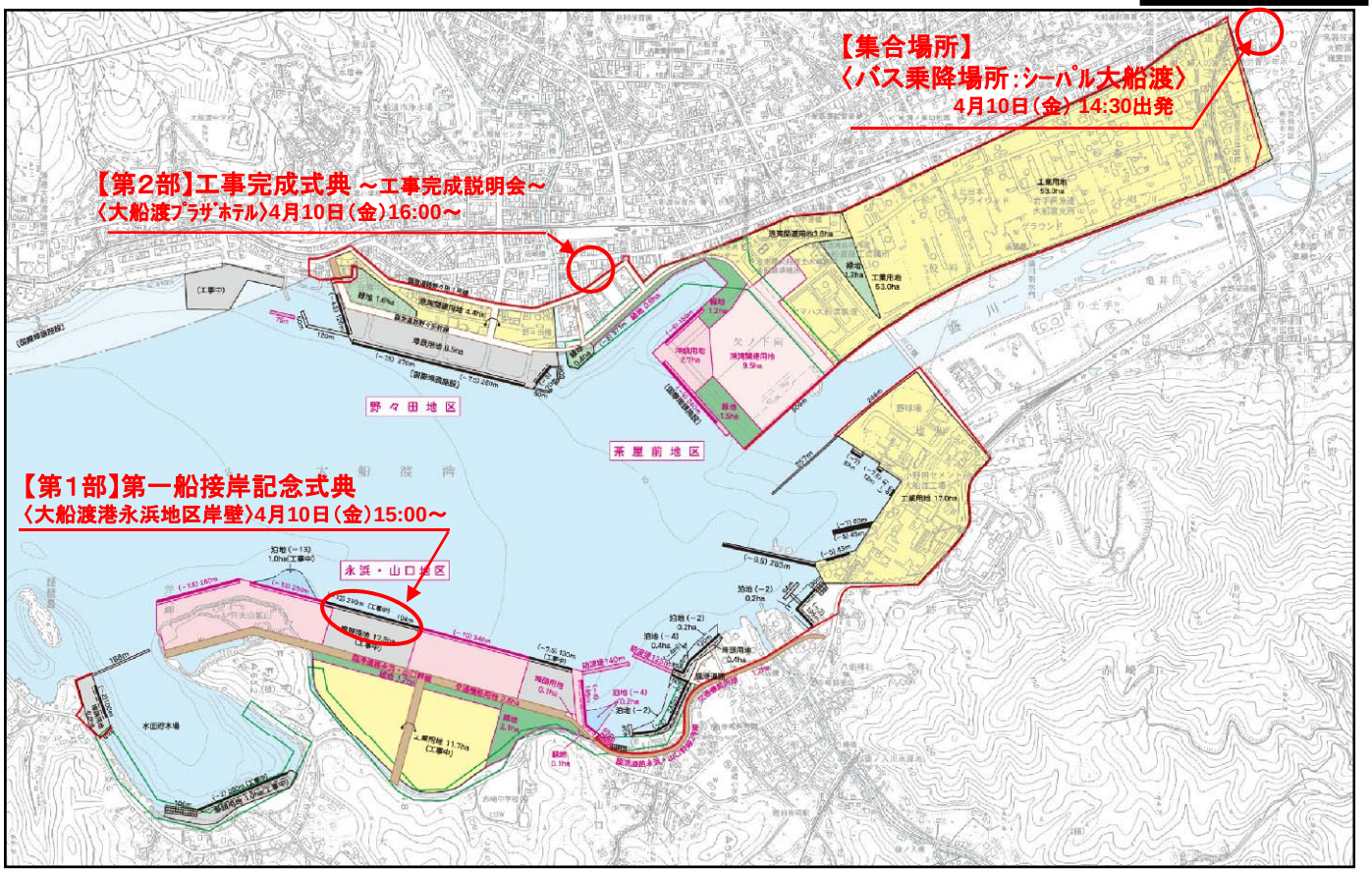
【注意事項】
第1部の現場は、自動車の乗り入れが制限される場合がございますので、取材希望の方は出席者とご一緒に現地まで送迎致します。
希望される方は、当日、シーパル大船渡前にお集まり下さい。
（14:30 シーパル大船渡前出発予定）

〔問い合わせ先〕
国土交通省　東北地方整備局　釜石港湾事務所
企画調整課長　渡部　秀幸
〒026-0011　岩手県釜石市港町二丁目7-27
TEL　0193-22-9118　　FAX　0193-22-4651

大船渡市　港湾経済部長　室井　良雄
〒022-8501　岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15
TEL　0192-27-3111　　FAX　0192-26-4477

1. 会場位置図

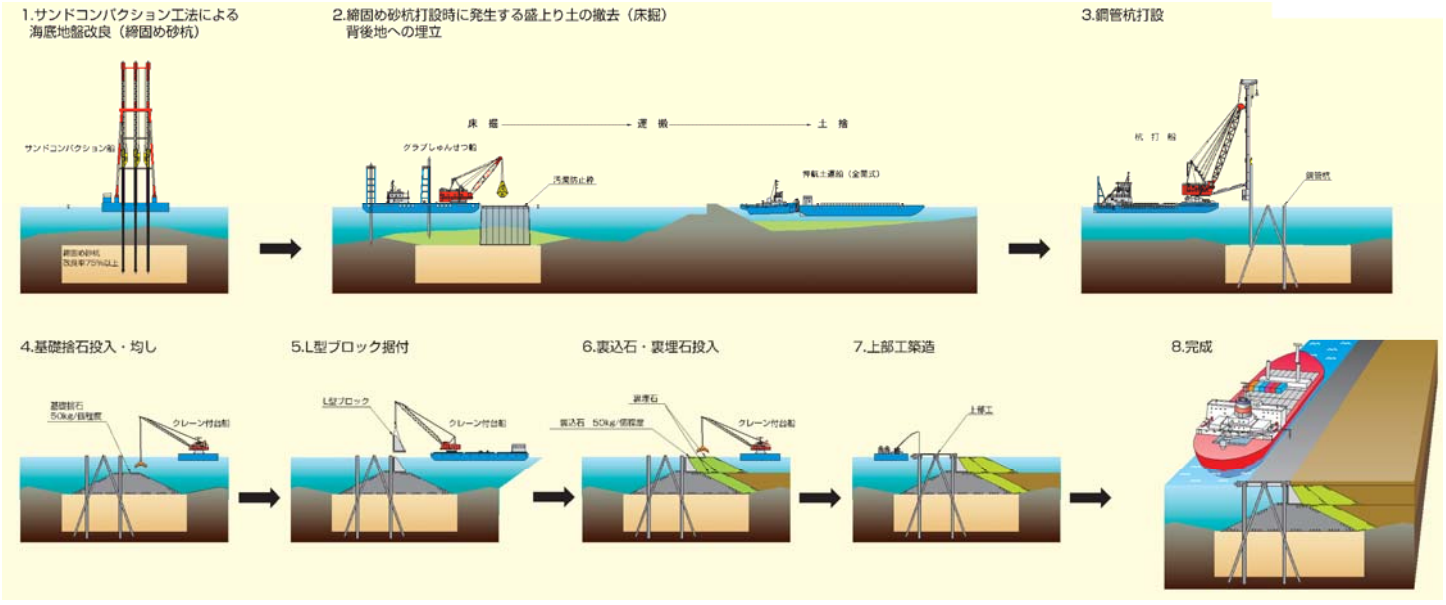
添付資料－1



2. 岸壁築造の流れ

注）事業着工は平成6年度。ふ頭用地、臨港道路を含む事業完了は平成24年度の予定。

名称＼年度	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
浚渫											
地盤改良											
基礎捨石											
鋼管杭打設											
土留ブロック											
裏込・裏埋工											
上部工											



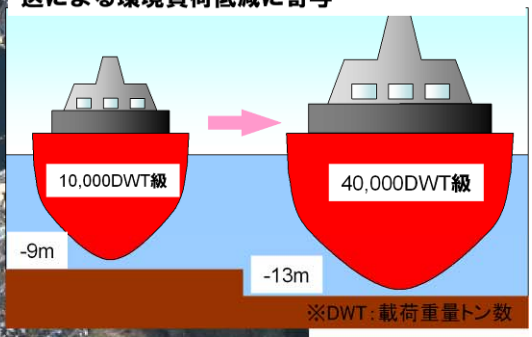
3. 整備効果

添付資料－2



目的１．
港湾施設の老朽化に対応した港湾機能再編（物流機能シフト）と共に、茶屋前地区の親水空間整備要請にも対応

目的２．
船舶の大型化に対応することにより、一括大量輸送が可能となり、輸送コスト低減、輸送による環境負荷低減に寄与



4. 試験荷役の概要

1）目　的

大船渡港では、これまでセメント製造の燃料となる石炭、コークス等を茶屋前地区岸壁(-9m)で取り扱っていましたが、永浜地区-13m岸壁の完成によって大型船での輸入が可能となりました。現在、永浜・山口地区では、ふ頭用地および臨港道路が整備途中ですが、整備した岸壁の早期活用にむけて所用の事項を確認し、利用促進を図ることを目的として試験荷役を行います。

2）試験荷役内容

〔日　時〕 4月6日(月)入港予定
（天候等により遅延する場合があります）
荷役時間 ： 7:00～24:00
（但し、陸上運搬は8:00～19:00）
荷役期間 ： 7日間程度（但し、日曜日休止）
〔船型等〕 船名：Hayama Star、積載重量：52,900DWT
全長：188.50m、船幅：32.26m、喫水：12.163m
〔積　荷〕 オイルコークス約5万トン積載
〔仕出港〕 米国、ロングビーチ港
〔形態等〕 瀬取船(1,500～2,000トン積)3隻、
陸取運搬(10トン積トラック)
荷役能力：7,500t／日



3）確認事項

1）大船渡港内における大型貨物船の航行安全性
2）貨物船の岸壁離接岸時の安全性
3）荷役作業における安全性、生活環境への影響